

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	非ホジキンリンパ腫治療後の治療関連急性骨髄性白血病に関する後方視的解析	
1. 研究の目的と方法	<p>研究の目的</p> <p>非ホジキンリンパ腫に対して治療を受けた患者さんの中に、急性骨髄性白血病を発症する方がいます。そのような患者さんの臨床的特徴(男性に多いのか否か、治療終了から何年後に発症するのか、発症した急性骨髄性白血病は治りやすいのか否かなど)を明らかにすることを目的に研究を行います。非ホジキンリンパ腫以外の悪性腫瘍の治療後に急性骨髄性白血病を発症する方もいらっしゃいますが、本研究では非ホジキンリンパ腫の治療後に急性骨髄性白血病を発症した方を対象としております。</p> <p>研究の方法</p> <p>慈恵医大附属病院・第三病院で非ホジキンリンパ腫に対して治療を受けられた方を対象に診療録（カルテなど）記載内容を振り返ります。それにより非ホジキンリンパ腫に対して治療を受けた患者さんの中に、急性骨髄性白血病を発症する方を抽出します。こうした患者さんがどのような臨床的特徴をお持ちであるか確認し、一定の傾向があるか検証します。症例数は決して多くないと考えられるため、統計学的手法は用いられません。</p>	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院、および第三病院において1998年1月から2017年1月までに、非ホジキンリンパ腫治療後に急性骨髄性白血病を発症された方	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	基本情報（年齢、性別）、疾患情報（原疾患である非ホジキンリンパ腫の診断日・診断病名・病期・治療内容・治療内容毎の治療効果、初診時の骨髄検査所見、治療関連急性骨髄性白血病の診断日・染色体異常などの診断情報・治療内容・治療効果など）、血液検査所見（当院で実施された総血算、血液像、生化学検査、免疫化学検査などの結果）、画像所見（当院で実施されたCT検査・MRI検査や他院から紹介されたCT検査・MRI検査などの結果）に関する情報
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	

	(1)当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内 科
		氏名	石井敬人
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科 石井彰子	
	(4)共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2017年7月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科 研究責任者：助教 石井 敬人（いしい ひろと） 電話番号：附属病院 03-3433-1111（内線 3250） 附属第三病院 03-3480-1151（内線 3710） 対応時間：平日・土曜日 09：00 ～ 17：00 / 休診日を除く		

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。